

2007 年度

科目名 日本語教育学概論 B	対象学科・学年 文学部日文 1 回生 文学部英米 2 回生	担当者 古川 由理子
授業テーマ 日本語教育の実情とその背景を概観する。		
授業の概要と目標 授業では以下の 2 点を目標にする。 (1) 日本語教育に関する基礎的知識を身につける。 (2) 文章の要旨をまとめ、それを口頭または文章で発表することができる。 予習を前提とした授業とする。必ず指定された箇所を授業までに読んでくること（予習シート配布予定）。		
評価方法 授業中の課題と前期テスト、後期テストで総合的に評価する。授業に取り組む姿勢を積極的に評価する。 出席・授業態度 40%+ 前期テスト 30% + 後期レポート 30% 尚、試験を受けなかった者は原則として授業放棄とみなす。		
テキスト 『日本語教育を学ぶーその歴史から現場までー』	著者 遠藤織枝編	出版社 三修社
参考書 授業中に指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 前期からの続きとする。 - 第 5 章 どう評価するか (1) - 第 5 章 どう評価するか (2) - 第 6 章 さまざまな外国語教授法 (1) - 第 6 章 さまざまな外国語教授法 (2) - 第 6 章 さまざまな外国語教授法 (3) - 第 7 章 第二言語習得研究と日本語教育 (1) - 第 7 章 第二言語習得研究と日本語教育 (2) - 第 8 章 社会とことば (1) - 第 8 章 社会とことば (2) - 第 9 章 日本語教育をふりかえる (1) - 第 9 章 日本語教育をふりかえる (2) - 第 9 章 日本語教育をふりかえる (3) - まとめ および 後期テストについて <u>後期テスト</u> <u>後期テストのフィードバック</u> 尚、受講者の状況によって、授業内容や進行状況を変更する場合もある。		